

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の防災避難訓練を行っているが避難経路が階段を使用しての避難になる為、実際の災害時に全スタッフが利用者を安全・的確に避難誘導できるか不安がある。	避難誘導が的確に行える様訓練を重ね、特に火災においては避難の仕方が出火状況によっても変わるのであらゆる状況を想定しつつ訓練の回数を増やす。	2ヶ月に一回2階グループホームの防災避難訓練を行い安全・スムーズな(特に夜間帯手薄な状況での避難誘導を想定とした)避難の仕方を検討する。	2ヶ月おき
2	48	現状以上に毎日一人一人に役割や楽しみ事が提供できている様にしたい。	本人の今の状況を理解して、現状以上に一人一人に張り合いのある過ごし方を提供していく。	①アセスメント様式を工夫。 ②本人の状況を理解し、張り合いのある生活の支援を視点においたケアプラン作りと活用。 ③個別の記録の仕方を検討。 ③行事や楽しみ事の機会を現状以上に増やす。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。